

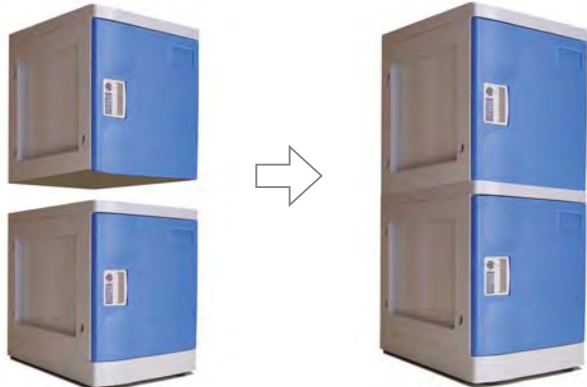
1. ユニットの準備

増設は2つのユニットの結合になります。
縦方向の場合、既存ユニットのトップボード上部へ新たな増設ユニットを継ぎ足して行ないます。
したがって増設ユニットのベースは不要です。

2. サイドユニットとトップボードの合体

サイドユニット（コの字型）をあらかじめ作っておきます。
既存ユニットのトップボードのレールカバー（3本）を外して、そこに増設のサイドユニットを上から押し込み内側のロックレバーをスライドして固定します。

外したレールカバーは最上部のトップボードにはめ直してください。



3. 以降の組立て手順

本体組み立て手順と同じです。本書2ページ以降を参照してください。



すべてのロックレバーが正しい固定位置にあるか確認してください。
(1ユニットにつき8ヶ所)

1. ユニットの準備

増設は2つの完成ユニットの結合になります。
横方向の場合、既存ユニット同士のサイドボード連結用孔（4ヶ所）を使い、ジョイントスクリーンで連結します。
ジョイントスクリーン（4個）が必要です。

2. ジョイントによる連結

向き合うサイドボードの連結用孔（4ヶ所）に内側からジョイントスクリーンを差込み、コインで回転させてロックします。
(サイドボードに取付けられているカバースクリーンは外しておきます。)



3. ジョイントスクリーンの取り付け

⑨ ジョイントスクリーン（4個）
(★カバースクリーンより長くできています。)



すべてのジョイントスクリーンが正しい固定位置にあるか確認してください。
(1ユニットにつき4ヶ所)

仕様	
項 目	説 明
外形寸法	幅 W、奥行 D、高さ H (mm) Sサイズ： W:308、D:465、H:350+55(ベース部) Mサイズ： W:308、D:465、H:437+55(ベース部) Lサイズ： W:308、D:465、H:583+55(ベース部)
材質	ABS樹脂（扉および各パネル）
環境条件	使用温度 −10～50℃
本製品の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。	

● 修理・その他ご不明な場合は、お買い求めの販売店もしくは下記までお問合せください。

住所・店名・電話番号

販売店

〒146-008東京都大田区池上5-22-11

日本統計機 株式会社

TEL:03-3753-3111



お買い上げ頂き誠にありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保存してください。

主な特長

- 優れた耐水・耐久性
- 人に優しい安全なフォルム
- 組立て・設置・増設・解体が 簡単

日本統計機株式会社

本製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、間違った使い方をするとけがなどの人身事故につながることもあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

警告表示の意味

本説明書では、次のような表示をしています。注意事項は取扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって2段階に表示しています。

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



接触禁止

行為を指示する記号



強制

 警告	 注意
● 本製品を暖房機器の近くなど高温にさらされる場所に設置しないでください。製品の変形や変色の原因、場合によっては火災の原因にもなり大変危険です。	● 製品は必ず、水平な場所に設置し、水平を保つようにしてください。ガタついたまま使用されますと変形や破損の原因となり、製品の転倒を招きケガの原因となることがありますので十分注意してください。
● 本製品の修理、改造はしないでください。故障や性能不良の原因となります。	● 電気製品等のコードやガスのホースを踏まないように設置してください。コードやホースの破損等により、感電・火災の原因となる場合があります。
● 安全のため、破損・変形した製品は絶対に使用しないでください。けがや本製品の故障原因となります。	● 設置にあたり、床面や敷物に傷を付けたり歪みを与える恐れがありますので十分ご注意ください。設置場所の床材に合わせた適切な処置をお願いします。
● 製品の本来の目的以外でのご使用はおやめください。本体の上に乗る、足を掛ける、扉にぶら下がる、扉を開けたままにする等々は思わぬ事故の原因となり、大変危険ですので絶対におやめください。	● 製品は必ず持ち上げて移動し、引きずる等は絶対にしないでください。床面をキズつけたり、製品の破損の原因となります。
● 増設時には、セットに表示された高さ制限を守り、周囲の状況や用途に応じて必要な転倒防止措置を行なってください。けがや周囲の物品に損害を与える原因となります。	● 製品にものを収納する場合は、極端に荷重が集中しないようご注意ください。製品の変形・破損、転倒の恐れがあります。
● 増設の場合、地震等に備え耐震固定を行なってください	● 定期的に製品の各ジョイント部のロック位置からのズレをご確認いただき発見した場合はただちにしっかりロックしなおしてください。
	● 汚れを拭き取る際にベンジンやシンナーなどの溶剤は使用しないでください。製品の変形や変色の原因となります。汚れを落とすには、薄めた中性洗剤を使用し、よく水拭きをしてください。
	● 高価な物や現金等は、貴重品ロッカーや金庫を使用してください。破損や悪意による行為によって損害が生じて、一切の責任を免責させていただきます。管理者は使用者に対しても、この旨を通知してください。

組立て・増設の前に必ずお読みください

- 本説明書では Sサイズの樹脂製ロッカーの組立て手順を例に説明しています。Mサイズ、Lサイズについても同様の手順で組立てできますが、各サイズ共通の部品以外の部品サイズには十分にご注意ください。
- 組み立てる前に必要な部品が揃っているか、破損等がないかを確認してください。
- 組立は広く平らな場所で行い、部材等接合の際は手を挟まない様にご注意下さい。
- 組立説明の順序に従って組み立ててください。なるべく設置場所の近くで組立てることをおすすめします。
- 組立後にゆるみやがたつきがないかご確認下さい。そのままご使用になりますと、製品の破損や転倒の原因となり非常に危険です。
- 増設時にもあらかじめ必要な部品がすべて揃っているか確認し、組立説明の注意を守って組み立ててください。

ご使用前に必ずお読みください

- お客様または第三者が、本製品の使用注意や警告に従わず、誤った使用中に生じた本製品に起因する故障、誤動作あるいは外部要因によって生じた事故・人身・経済損害など、すべての損害について当社 および 販売会社はその一切の責任を免責させていただきます。
- 本製品は日本国内仕様であり、諸外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いかねます。当社は本製品の海外保守サービスおよび技術サポートなどを行っておりません。
- ご使用上の不備点あるいは故障が生じた場合は、お買い求め販売店または下記までお問い合わせください。

日本統計機株式会社 TEL:03-3753-3111
土・日曜日祝・祭日および弊社規定休日はお休みさせていただきます。

- 梱包を開封しましたら以下のものが、すべてそろっているか確認してください。
万一、欠品・破損などがございましたら、お買い求め販売店または、当社までご連絡ください。



本体の組立手順 (1) ここから始めて下さい。 Sサイズを例に説明しています。

1. ベースユニット

ベースに高さ調整機能を持つ4本の脚を取付けます。作業は手でねじ込むだけです。



脚は高さ調節ネジを兼ねていますが、安全のためご使用時には3回転以上ねじ込んで下さい。



2. サイドユニット

サイドボード2枚でバックボードを挟み、コの字型のサイドユニットを作ります。作業は差込むだけです。

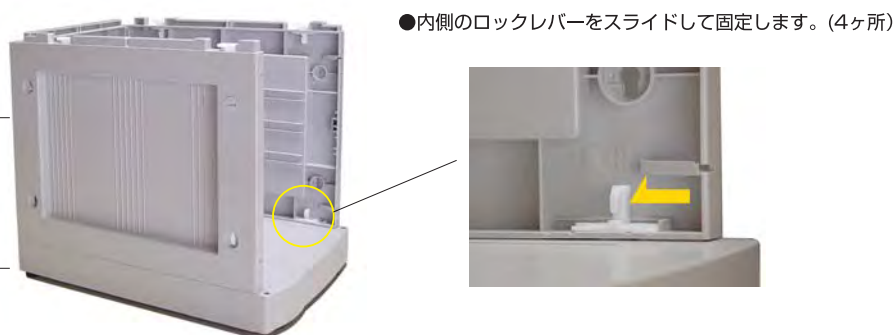


3. ベースユニットとサイドユニットの合体

サイドユニットを真上からベースユニットに差込みます。

●サイドユニット

●ベースユニット



4. トップボードの取付け

ベースユニットとの合体と同様に、トップボードをサイドユニットに差込み内側のロックレバーをスライドして固定します。(4ヶ所)

⑤ トップボード (1枚) 高さ：27mm

●サイドユニット



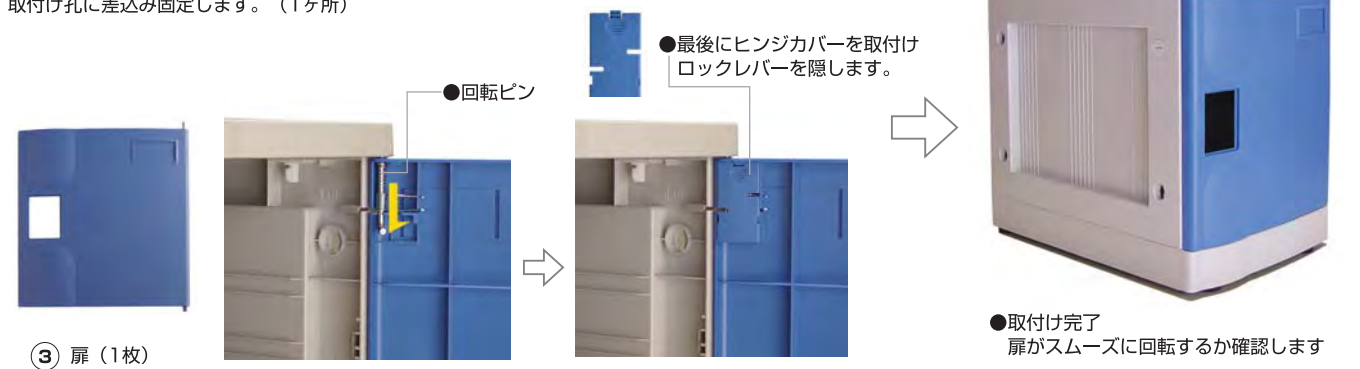
●内側のロックレバーをスライドして固定します。(4ヶ所)



すべてのロックレバーが正しい固定位置にあるかもう一度確認してください。(全 8ヶ所)

5. 扉の取付け

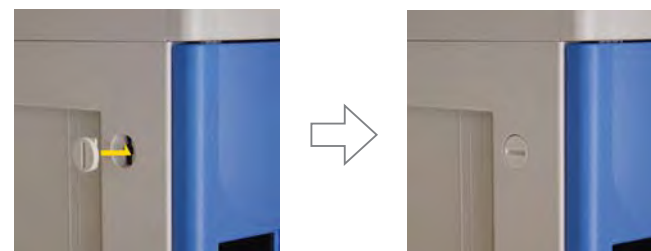
最初にヒンジカバーを外し、扉の下の回転ピンをベースの取付け孔に差込みます。次に、上部のロックレバーをスライドし、回転ピンを下げてからトップボードの取付け孔に差込み固定します。(1ヶ所)



6. カバースクリューの取付け

サイドボードの使用していない取り付け孔にカバースクリューをはめ込み、コインで回転させて固定します。

⑧ カバースクリュー (8個)



⑦ レールカバー (バック 1本) (サイド 2本)

●サイドレールカバー2本、バックレールカバー1本をトップボードにはめ込みます。(取付け向きがあります。)



7. 把手または錠ユニットの取付け

把手または錠ユニットを扉の取付け孔に押し込みます。



8. 完成

Sサイズ単品

